

ついに！帰ってきた

佐賀県栄養改善学会

佐賀県栄養改善学会は、平成23年度を最後に、しばらく開催を見合わせておりました。
しかし、急速に変化する社会情勢を踏まえ、専門職として、柔軟に対応できる資質・力量を
高めるため、再開を願う気運が年々高まって参りました。
そこで、ついに、11年振りに開催する運びとなりました。
自己研鑽の場として、共に学びませんか。

— みなさまの御参加をお待ちしております —

日時

令和4年 **6/5** 日 13:20～16:40 (受付12:50～)

場所

佐賀メディカルセンタービル4F 城内記念ホール
〒840-0054 佐賀市水ヶ江1丁目12-10

参加費

佐栄会員：1,000円 県外日栄会員：2,000円
— 一般：3,000円 学 生： 300円 (学生証提示)

Webによる参加希望者は、ゆうちょ銀行振り込み取扱票（青色）に、

①会員番号 ②名前 ③佐賀県栄養改善学会と記入の上、令和4年5月20日（金）までに、

下記宛てに参加費の振込みをお願いします。（振込手数料自己負担）

なお、会場参加希望者については、当日、会場でも入金を受け付けております。釣銭のないように御準備願います。

振込先：口座番号 01830-5-43996 名義：公益社団法人佐賀県栄養士会
他銀行からの振込の場合 一八九（イチハチキュウ）店（189）当座 0043996

参加方法

会場 または Web (Zoom) にて参加

申込方法

右記のQRコードを読み込み、申込フォームにて申し込む
申込期限：令和4年5月20日（金）
（公社）佐賀県栄養士会のHPにも掲載



【講演】

- 講演Ⅰ 「SSP構想×栄養士＝？」
佐賀県文化・スポーツ局SAGAスポーツピラミッド推進グループ
推進監 日野 稔邦 氏
- 講演Ⅱ 「公認スポーツ栄養士の活動」
公認スポーツ栄養士 川原田 華織 氏

【研究発表】

- 座長 学校法人永原学園 西九州大学 教授 堀田 徳子 先生

発表順	1	2	3	4
氏名	いりべ るか 入部 瑠夏	しもひら しょうた 下平 翔太	おにつか りえ 鬼塚 理絵 こが さちこ 古賀 早智子	たかやま みほ 高山 美穂
支部	佐賀中部	佐賀中部	佐賀中部	佐賀中部
職域	医療	医療	学校健康教育	福祉
勤務先	医) ひらまつ病院 ひらまつクリニック	佐賀整肢学園 こども発達医療センター	佐賀市立東与賀小学校 佐賀市立思斉館小学部	特別養護老人ホーム 清水園
演題名	病院栄養士から 在宅訪問管理栄養士へ —活動5年間で みえてきたもの—	障害者施設における朝食 のニュークックチル システム化 —再加熱に対応した嚥下 調整食の導入と評価—	児童生徒の健やかな体を 育む栄養管理の在り方 —学校給食栄養報告書の 分析を通して—	対象に応じた食事の提供 —多職種で取り組む低栄養 褥瘡ケア・看取り介護—
発表の 要旨	佐賀県小城市の在宅療養 支援診療所の訪問管理栄養 士として、活動始め6年目と なった。 週1回の訪問から週2回に 増え、指導件数も月4～5日 から月15～20回へ。そこで の在宅療養の食支援につい て現状の取り組みや今後の 課題について述べる。	嚥下調整食は、調理に時間 や手間を要し、厨房業務の大 きな負担となっている。 今回ニュークックチルシス テムに対応した嚥下調整食を 導入したことによる、その利 便性や業務内容の改善点につ いて報告する。	学校給食の摂取栄養量は、 カルシウム、鉄、食物繊維の 不足、食塩相当量の過剰摂取 が課題となっている。 そこで、学校給食摂取基準 を満たすため献立作成のポイ ントをまとめ、市内の栄養士 が共有し、給食の摂取栄養量 の改善を図った。	食事状況、食事形態、栄養 強化などの栄養計画と多職種 連携、他施設との連携による 食事の提供と栄養マネジメン トを中心に発表する。

